

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	開戸センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	271	96	35.4%	
	延べ利用者数 (人)	3,670	1,204	32.8%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	241	86	35.7%
		自主事業 (回)	653	177	27.1%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,420,000	6,710,000	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	3,119,500	1,023,400	32.8%
		自主事業収入 (円)	5,003,000	712,000	14.2%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円) …①		21,542,500	8,445,400	39.2%
	支出	人件費 (円)	11,390,900	5,397,529	47.4%
		維持管理経費 (円)	6,471,610	2,257,765	34.9%
		自主事業関係経費 (円)	2,660,860	334,655	12.6%
		その他の支出 (円)	0	0	0%
	支出計 (円) …②		20,523,370	7,989,949	38.9%
	収支 (①-②) (円) …③		1,019,130	455,451	44.7%
諸経費 (本社運営費など) …④		0	0	0%	
総収支 (③-④) (円)		1,019,130	455,451	44.7%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数については、祝日・土曜日の開館日を設けましたが、新型コロナウイルス感染症予防対策による休館のため、上半期計画の69.6%となりました。 利用者数については、必須事業は前年を維持し、自主事業は新規講座立ち上げにより増加傾向にあります。</p>	<p>【事業の実施状況について】 必須事業については、休館中の過ごし方や体力維持の方法など事前にお話をさせていただき、センター再開後も変わりなく通所されました。 自主事業については、感染症対策の強化や協力のもとに行い、利用者様の要望で立ち上げた「点数計算麻雀」も好評をいただいています。</p>	<p>【収支状況について】 必須事業については、休館中の影響もありますが、前年同期と比較し、101%の微増となりました。 自主事業については、新講座の立ち上げにより前年同期と比較し、124.2%と順調に伸びています。 今後も収支のバランスの適正化に努めます。</p>
--	--	--

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナウイルス感染症予防対策に伴う休館により開館日が減少しましたが、自主事業利用者が増加傾向にあることは評価できます。今後も感染予防対策を徹底し、利用者の増加に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 感染症対策に取り組む中、家庭での過ごし方など利用者へ配慮した対応は評価できます。引き続き高齢者のニーズに応えた事業の展開に取り組んでください。</p>	<p>【収支状況について】 休館による事業中止の影響もありましたが、前年比で収入が上回ったことは評価できます。引き続き経費の節減に取り組み、安定したセンター運営に努めてください。</p>
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数 6回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>必須事業については、度重なる休館に利用者様も慣れてきたり、事前に休館中の過ごし方等の説明をしたことにより、センター再開後も休まれることなく通所しています。また、予防事業（閉じこもり・うつ等の解消、自立生活の助長など）として、感染予防対策を徹底し、センターの運営を継続できたことに利用者様からも大変喜ばれる声がありました。安心して利用できるセンターとして、安全性が確保できているものと自負しております。</p> <p>自主事業については、既存のセンター活動を「オレンジカフェ」に置き換え、毎日開催することで、参加者同士が日頃の悩みを相談したり、情報交換や地域の人との交流もできるようにしました。講座後におしゃべりして帰られる参加者も増えてきており、市民の皆様が気軽に立ち寄れるセンターになってきています。</p> <p>新講座の立ち上げにより利用者数の増加につながり、活気のあるセンターになってきています。自主事業の利用から必須事業の新規利用者につながるように、職員の声掛けや予定表の配布も行っています。引き続き「明るい挨拶」を心がけ、楽しい！通ってみたい！センターを目指していきます。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、上半期の事業が大きく減少しましたが、工夫した取り組みが利用者の維持につながりました。引き続き感染症対策を徹底し、利用者が安心安全で利用しやすい環境を作り、地域の交流の場となるセンター運営を心がけてください。</p>